

Face to Face

笠間市に住んでいる 外国人のお顔を拝見してお話をしてみました



笠間市在住の外国人

芝沼 ケイ ドゴスさん

出身地：フィリピン ミンダナオ島 ダバオ

現住所：笠間市 旭町

家族：父 母 妹二人

I は国際交流協会の聞き手
F は外国人の声です。
では、さっそく始めましょう。

I ケイさん、こんにちは。お久しぶりです。
F こんにちは。6年前に日本に来てすぐ日本語教室でお会いして以来ですね。
I 日本に来ることになった理由は何ですか。
F 大きな理由は国際結婚をした母が笠間市に住んでいたからです。
I 日本に来るまではケイさんだけフィリピンに残って学校に行っていたのですね。
F はい。フィリピンは日本の教育システムと少し違っていて、17歳で大学に入学できます。大学で日本語を勉強してから日本の大学に行きたいと計画していましたが、母から早く日本に来るように言われていたため、大学の途中で日本に来ました。
I そうだったのですね。日本に来て家族で暮らせてよかったですね。
F はい、でもとても不安でした。
I どんなことが不安でしたか。
F 大学をやめて来たので、日本で友達ができるか心配でした。友達がいなくて日本の社会に慣れていけないのかも心配でしたが、母が笠間市にも外国人に日本語を教えてくれる教室があることを調べて、電話で申し込んでくれました。
I 教室には私と同じ国の出身者はいませんが、いろいろな国の人が出て年齢も年上の人が多く、みんな働いていて楽しそうでした。
I フィリピン人の生徒さんも多かったのですが、ケイさんが教室に入ったところはインドネシア人やほかの国の人が多かったですね。
F そうだったのですね。私は消極的な性格ですが、日本語を教えてくれるグループの会に誘われて、フィリピン人も来るということだったので、勇気を出して参加しました。そこで二人のフィリピン人女性と友達になり、そのうちの一人が花屋さんでアルバイトをされていて、そこで私も



サマーフェスティバル (右から2人目)

一年間アルバイトができることになりました。それが日本で社会につながる第一歩でした。その後3年間、介護施設でアルバイトをしました。今はエレベーターの電気部品を作る会社に勤めています。会社近くのアパートで独り暮らしをしています。料理のレパートリーも増えました。ハンバーグや揚げ、肉じゃがも作ります。一番の得意メニューは韓国料理のビビンバです。決め手は、コチュジャンとゴマ油で風味をつけることです。レシピはネットで調べて料理しています。楽しいです。
I それは良かったですね。
F ありがとうございます。フィリピンにいたころから日本のエレベーターは有名で、日本の電気メーカーで働けて幸せです。
I 将来は働きながら大学にも行けたらいいなと考えています。
I 大学に入学する方法などの相談にもなりますので頑張らしましょうね。今日はありがとうございます。